

医療機関と地域の 連携方法一覧

令和8年3月

「医療機関と地域の連携方法一覧」は、医療機関(病院)の連絡先等をまとめたものです。スムーズな連携にお役立てください。

【目次】

各医療機関の連携方法

松江医療センター1
玉造病院2
松江市立病院3
松江赤十字病院4
資料:松江赤十字病院連携先一覧5
松江生協病院6
松江記念病院7
鹿島病院8
こなんホスピタル9
青葉病院10
八雲病院11
安来第一病院12
安来市立病院13

代表	電話番号	21-6131	FAX番号	27-1019
病床数	総数(334床): 一般病床(328床) 結核病床(6床)			
地域医療連携室	電話番号	24-7671	FAX番号	24-7661
相談員の人数	8人(Ns6名、MSW2名)	担当の病棟の有無	有 無	

外来患者相談窓口

外来予約窓口	予約センター	電話番号	25-1099 (13:00~16:00)
医療情報(主治医の意見)入手方法	連絡先: 地域医療連携室 方法: 連絡票		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	地域医療連携室 訪問看護情報提供を封書で届ける場合には地域医療連携室宛て		
入院時の必要な情報	氏名・生年月日・住所・電話番号・介護保険情報および必要なケア		
病状等の 確認方法	主治医	病棟へ連絡・連絡票(方法: 電話・医師とケアマネジャー連絡票)	
	訓練室、病棟	病棟又は訓練室へ連絡(方法: 電話)	

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	地域医療連携室
退院カンファレンス	地域医療連携室
退院後のフィードバック	地域医療連携室

各種書類の依頼について

介護保険主治医意見書依頼窓口	医事文書係 TEL24-7671 FAX24-7661
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	地域医療連携室(方法: 文書) TEL24-7671 FAX24-7661

病院の特徴

<p>・呼吸器疾患: 呼吸器病センターでは、肺がんはもとより、肺気腫(COPD)等の慢性呼吸器疾患、結核を含む呼吸器感染症、睡眠時無呼吸症候群、自然気胸、慢性及び急性の呼吸不全、じん肺(アスベスト症を含む)など、すべての呼吸器疾患の診療を行っています。</p> <p>・結核: 県の結核拠点病院として、任務を果たしています。保健所や市町村との連携、講演会、研修会、結核審査会等を通して、結核の早期発見、治療に努めます。</p> <p>・神経難病(神経・筋疾患): 県の難病診療分野別拠点病院(専門分野: 神経)として、神経変性疾患を中心とした診断や治療、リハビリテーションを行い、住み慣れた地域での生活が継続できるようサポートしています。重症になられた場合は療養介護サービスを利用した入院対応を行っています。筋ジストロフィーは山陰で唯一の医療施設として診療にあたっています。</p> <p>・重症心身障がい児(者): 島根県にある3施設の一つとして、関連機関との連携を図り、在宅医療サービスも推進しています。</p> <p><松江圏域における主な役割> 在宅医療: 円滑な在宅医療移行に向けての退院支援を担う。 神経難病患者や障がい児者のレスパイト入院、療養介護を担う。</p>

代表	電話番号	62-1560	FAX番号	62-2546
病床数	総数 173床 : 一般 75床 回復期 48床 地域包括 50床			
相談室	電話番号	62-1719(直)	FAX番号	
地域医療連携室	電話番号	62-1591(直)	FAX番号	62-1579
相談員の人数	3名		担当の病棟の有無	有 無

外来患者相談窓口

外来予約窓口	地域医療連携室(他院からの紹介)個人予約は各外来	電話番号	
医療情報(主治医の意見)入手方法	地域医療連携室へFAX 方法:文書		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	医療福祉相談室・地域医療連携室		
入院時の必要な情報	ケアマネジメント経過など		
病状等の 確認方法	主治医	相談員へ連絡	
	訓練室、病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	相談員へ連絡
退院カンファレンス	
退院後のフィードバック	地域医療連携室

各種書類の依頼について

介護保険主治医意見書依頼窓口	医事課 FAXは地域医療連携室 62-1579
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	地域医療連携室

病院の特徴

・人工関節手術、脊椎手術など数多く行い、整形外科疾患の患者さんが多く入院される病院です。また、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟があり、急性期病院からの転院も受け入れ、在宅復帰に向けた支援を行っています。

・大腿骨頸部骨折地域連携パス、脳卒中地域連携パスの回復期病院として受け入れをしています。

・在宅療養後方支援病院として、訪問診療を受けておられる方の入院受け入れを行っています(登録制)

代表	電話番号	60-8000	FAX番号	60-8009
病床数	373床 一般 319床(ICU、緩和ケア病床含む) 感染症4床 精神 50床			
相談室	電話番号	60-8083	FAX番号	60-8009
相談員の人数	MSW 6人 Ns 3人		担当の病棟の有無	有 無

外来患者相談窓口

外来予約窓口	紹介状がある場合のみ地域連携室	電話番号	60-8082
医療情報(主治医の意見)入手方法		ケアマネ、訪問看護の連絡票は医療相談室	

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	医療相談室 (封書の場合は「医療相談室」宛)		
入院時の必要な情報	医療相談室		
病状等の 確認方法	主治医	医療相談室へ連絡	
	訓練室、病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	医療相談室へ連絡(方法:電話)
退院カンファレンス	医療相談室
退院後のフィードバック	医療相談室(担当者)

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	医療相談室(外来・入院すべて文書で) TEL 60-8083 FAX 60-8009
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	訪問看護指示書 外来・入院ともに医療相談室 通院患者の診療情報提供書をともなうもの 文書受付(がんセンター1階)

病院の特徴

高度急性期・急性期医療を担う病院で、がんセンターを併設しています。緩和ケア病棟および精神科病棟を有し、幅広い医療ニーズに対応しています。また、専門外来として「痛風・高尿酸血症外来」「膠原病・リウマチ内科外来」などを設置しています。

総合支援センターは、地域の医療機関や介護施設等との連携窓口としての役割を担っており、「地域連携室」「入退院支援室」「医療相談室」の3室体制で構成されています。医療相談室には、がん相談支援センターおよび脳卒中相談窓口を設置しており、治療を受けている医療機関を問わず相談に応じています。

松江赤十字病院

2026.2

代表	電話番号	24-2111	FAX番号	31-9783
病床数	599床(一般552 精神45 第一種感染症2)			
相談室	電話番号	32-6901	FAX番号	24-3296
地域連携室	電話番号	32-7813	FAX番号	27-9261
相談員の人数	14人	担当の病棟の有無	有 無	

外来患者相談窓口

外来予約窓口	予約センター	電話番号	20-6600
医療情報(主治医の意見)入手方法	医師とケアマネの連絡票を活用して依頼		

入院時の情報の提出先	医療社会事業課		
入院時の必要な情報	患者概要、介入状況等(基本情報等)		
病状等の確認方法	主治医	担当相談員に相談	
	訓練室 病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	担当相談員
退院カンファレンス	
退院後のフィードバック	

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書 依頼窓口	外来	医療社会事業課
	入院	
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの 情報提供書(指示書)依頼窓口	別紙参照	

病院の特徴

当院は重症患者を受け入れる三次救急医療機関です。圏域唯一の救命救急センターを設置し、急性期医療機関として地域の期待に応えています。介護等の支援を必要とする患者様の退院、在宅療養にあたっては関係機関の皆様のご協力、連携により支えられております。MSWや療養支援を担当する看護師、がん相談員など地域連携を担当するスタッフは、可能な限りきめ細やかな連携が図れるよう努めております。円滑且つ正確な情報共有を目的に、担当相談員の直通電話、まめネットの活用を推進しておりますので、ご協力をお願いいたします。

■ 松江赤十字病院 連携先一覧表

連携元	書類名		連携先 (窓口)	連携方法			
				電話	FAX	郵送	
訪問看護	訪問看護指 示書依頼	新規	・MSW等担当相談 員がいる場合はご相 談下さい。 ・担当者がいない場 合は 医療社会事業 課 、または 療養支援 係 にご相談ください。	医療社会事業課 32-6901 療養支援係 61-9352	×	×	
		更新	文書受付	×	×	○	
	訪問看護計画書及び報告書		文書受付	×	×		
	訪問看護連絡票 (外来相談等)		地域連携課	送信確認等 32-7813 (緊急時の相談 61-9352)	○ (FAX番 号：27- 9261)		【宛先】 〒690-8506 松江市母衣町200番地 松江赤十字病院 (窓口名) 宛
	入院時情報提供書		医療社会事業課	32-6901 送信確認等の 連絡(任意) (入院時の情報提 供・ケアプランはまめ ネットをご活用下さ い)	○ (FAX番 号：24- 3296)		
医師とケアマネの連絡票		医療社会事業課		32-6901 送信確認等の 連絡(任意) (入院時の情報提 供・ケアプランはまめ ネットをご活用下さ い)	○ (FAX番 号：24- 3296)		
主治医意見書依頼							
基本情報(入院時)							
退院後のケアプラン							
ケアマネ							

※当院ではご相談にきめ細かく対応できるよう、窓口が細分化しております。

※担当相談員への連絡は、医療介護連携センターを通じて連絡先を配布しております携帯電話に直接ご連絡いただけますようお願いいたします。

代表	電話番号	23-1111	FAX番号	
病床数	急性期一般病棟(129床) 障害者等 (60床) 回復期リハビリテーション病棟(57床) 地域包括ケア病棟(58床)			
相談室	電話番号	22-1614	FAX番号	24-1578
地域連携室	電話番号	60-9077	FAX番号	60-9078
相談員の人数	MSW 7人	担当の病棟の有無	(有) 無	

外来患者相談窓口

外来予約窓口	予約センター	電話番号	0120-201-304
医療情報(主治医の意見)入手方法	原則医師とケアマネジャーの連絡票にて対応		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	サポートセンター事務局 (TEL 67-6463 FAX 24-1578) 地域連携室(TEL 60-9077 FAX 60-9078)		
入院時の必要な情報	基本情報、かかりつけ医からの紹介状		
病状等の確認方法	主治医	担当の相談員又はサポートセンター事務局にご相談ください。	
	訓練室病棟	担当の相談員又はサポートセンター事務局にご相談ください。 担当部署におつなぎします。	

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	担当の相談員又はサポートセンター事務局
退院カンファレンス	担当の相談員又はサポートセンター事務局
退院後のフィードバック	サポートセンター事務局、担当部署におつなぎします。

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書 依頼窓口	外来	サポートセンター事務局 (TEL 67-6423 FAX 24-1578)
	入院	サポートセンター事務局 (TEL 67-6463 FAX 24-1578)
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの 情報提供書(指示書)依頼窓口	サポートセンター事務局 (TEL 67-6463 FAX 24-1578)	

病院の特徴

<ul style="list-style-type: none"> 急性期から回復期、慢性期まで対応するケアミックス病院です。人工透析、訪問診療の対応もおこなっておりますので、ご相談ください。 社会福祉法に基づき、生活困難な方が、経済的な理由によって必要な医療を受ける機会が制限されないよう、無料又は低額で医療をおこなう無料低額診療事業を実施しております。また、入院に際して個室差額ベッド代金はいただいております。受診や入院などお困りの事がありましたら是非ご相談ください。 法人内施設のベッドや介護サービス利用の空き情報をホームページに掲載しておりますので、ご活用ください。

代表	電話番号	27-8111	FAX番号	27-8119
病床数	総数 116床 一般病棟 61床（うち地域包括ケア病棟43床） 医療療養病棟 55床			
地域連携室	電話番号	29-0166	FAX番号	27-8435
相談員の人数	看護師1名、MSW5名	担当の病棟の有無		有 無

外来患者相談窓口

外来予約窓口	地域連携課	電話番号	29-0166	FAX	27-8435
医療情報(主治医所見等)の入手方法	連絡先:地域連携課 方法:文書依頼または受診時に同行				

入院時の相談窓口

入院時の情報提出先	地域連携課 ※来院時相談員に声をかけてほしい。			
入院時の必要な情報	医療情報、介護保険情報、方向性、生活状況、経済状況			
入院中の病状の確認方法	主治医	地域連携課へ連絡(文書依頼または面談)		
	訓練室、病棟			

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼の方法	地域連携課へ連絡(電話連絡)
退院カンファレンス	必要時相談員より連絡 ケアマネから情報提供があった場合は必ず連絡します
退院後のフィードバック	地域連携課

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	地域連携課
訪問リハビリ、訪問看護、デイケアの情報提供書(指示書)窓口	地域連携課

病院の特徴

医療一般病棟・地域包括ケア病床・医療療養病棟の3病床があります。機能の異なる病床で、多様な病態に対応しています。
高齢者のリハビリテーションに力を入れ、多職種で在宅復帰への支援を行います。
看取り期の方を受け入れ、その人らしい終末期のサポートを行います。
病院併設の介護医療院では医療管理の必要な高齢者の療養対応を行っています。

代表	電話番号	82-2627	FAX番号	82-9221
病床数	総数 177床 特殊疾患病棟(一般病床) 60床 医療療養病棟 60床 (内訳 医療療養病床28床 地域包括ケア病床32床) 回復期リハビリテーション病棟 57床			
相談室	電話番号	82-9096	FAX番号	82-2639
相談員の人数	6人	担当の病棟の有無		有 無

外来患者相談窓口

外来予約窓口	医事受付(入院を希望される場合は医療相談部)	電話番号	82-2627
医療情報(主治医の意見) 入手方法	①外来予約の上、主治医と面談 ②書面の依頼は医師とケアマネジャー連絡票を使用		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	医療相談部 封書の宛先は医療相談部	電話番号	82-9096
入院時の必要な情報	医療相談部を経て基本情報など		
病状等の確認方法	主治医	医療相談部へ連絡(方法:面談)	
	訓練室、病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	医療相談部へ連絡(方法:電話又は文書依頼)
退院カンファレンスについて	担当ケアマネジャーに原則として連絡している
退院後のフィードバック	医療相談部

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	外来患者	1階医事受付	電話	82-2627	fax	82-9221
	入院患者	医療相談部	電話	82-9096	ffax	82-2639
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口					1階医事受付	

病院の特徴

・鹿島病院は特殊疾患、回復期、医療療養の機能をもった177床の回復期・慢性期の医療を提供する病院です。・相談員は6名体制です。
 鹿島病院には
 ①急性期病院から患者を受け入れ、治療継続し、病状が安定した患者を在宅や施設へ退院支援すること
 ②地域で暮らす高齢者の病変に対応していくことが求められ「高齢者医療・リハビリテーション」に取り組んでいます。
 ・入院中は、主治医、看護師、介護福祉士、栄養士、歯科衛生士、リハビリ担当、社会福祉士などの多職種チームで患者さんの療養生活を支え、退院に向けての支援をさせていただきます。
 また、入院中は適宜多職種でのカンファレンスやご家族を交えた面談を行います。
 地域連携にも積極的に取り組み、地域から求められる慢性期病院づくりを目指しています。

代表	電話番号	66-0712	FAX番号	66-0711
病床数	精神一般病床 100床			
相談室	電話番号	66-0712	FAX番号	66-0711
相談員の人数	4人(精神保健福祉士)、1人(看護師)	担当の病棟の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

外来患者相談窓口

外来予約窓口	① 外来 ②地域連携室	電話番号	66-0712
医療情報(主治医の意見)入手方法	連絡先: ①地域連携室 ②外来 方法: 受診時同行 及び 文書請求 及び 電話		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	地域連携室		
入院時の必要な情報	かかりつけ医からの紹介状、ケアマネジャーからの情報提供書		
病状等の確認方法	主治医	地域連携室へ連絡(方法:面談・書面・電話)	
	訓練室、病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	地域連携室へ連絡(方法:電話)
退院カンファレンスについて	全てケアマネに連絡している
退院後のフィードバック	地域連携室

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	地域連携室(外来・入院すべて文書で)
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	地域連携室

病院の特徴

精神科病院として統合失調症やうつ病といった精神疾患はもちろん、アルコール関連問題、認知症における周辺症状に対しても専門的に携わっています。入院機能はもとより、ストレスケア外来・物忘れ外来・アルコール治療外来・減酒外来・ギャンブル外来なども設けております。また、精神科デイケア・介護医療院・通所リハビリ・訪問看護ステーションも併設されており、連携して退院後の多様なニーズに応えていけるよう、地域に根ざした医療提供を目標としています。

令和2年10月より、島根県から認知症疾患に関する鑑別診断及び専門医療相談の実施など、地域での認知症医療提供体制の拠点となる「認知症疾患医療センター(連携型センター)」の指定を受けています。

[要望]
在宅支援をされている中で、認知症状の悪化、在宅生活の困難、飲酒問題等ございましたら、まずは地域連携室までお気軽にご相談ください。入院相談の際にはケアマネジャーからの情報(本人・家族の意向や今後の方向性等)をいただき、入院から退院までの支援、また退院後の支援につきましても引き続きご相談に応じさせていただきます。

代表	電話番号	21-3565	FAX番号	21-0111
病床数	精神 (300床)			
地域連携室	電話番号	21-3565	FAX番号	21-0111
相談員の人数	4人(精神保健福祉士)	担当の病棟の有無		有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

外来患者相談窓口

外来予約窓口	外来
医療情報(主治医の意見)入手方法	本人・家族同意の上、文書依頼あるいは受診同行

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	病棟 地域医療連携室(医療相談室)
入院時の必要な情報	かかりつけ医からの紹介状、ケアマネージャーからの基本情報・情報提供書
病状等の確認方法	主治医 訓練室、病棟 担当相談員へご相談ください

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	担当相談員へ電話でご相談ください
退院カンファレンス	必要時、担当相談員から連絡します
退院後のフィードバック	地域医療連携室 TEL21-3565

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	外来	外来受付(TEL21-3565 FAX21-0111)
	入院	外来受付
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	外来受付	

病院の特徴

<p>○精神科病棟のみ。統合失調症や気分障がい等の精神疾患や認知症の周辺症状に対する治療を行っています。</p> <p>○2018年4月より、島根県から「高次脳機能障がい 松江圏域相談支援拠点」と「高次脳機能障がい 東部地域支援拠点」として指定を受け、活動しています。</p> <p>○精神科デイケアあおばにて高次脳機能障害デイケアもおこなっています(問い合わせ先電話:21-2500)</p> <p>○ギャンブル依存外来を設置しています。</p> <p>○当院外来通院中の方について主治医の指示があれば訪問看護も行っています。</p>

代表	電話番号	23-3456	FAX番号	23-3495
病床数	総数 149床 一般精神 56床・・・急性期、集中ケア、措置対応 精神療養病棟 42床・・・慢性期、回復期、社会適応能力維持 認知症治療病棟 51床・・・認知症対応			
地域連携室	電話番号	23-3456	FAX番号	23-3495
相談員の人数	3人(精神保健福祉士)	担当の病棟の有無	有	無

外来患者相談窓口

外来予約窓口	外来	電話番号	23-3456
医療情報(主治医の意見)入手方法	連絡先: 外来または地域連携室 方 法: 電話または文書(医師とケアマネージャー連絡票等)、 受診時同行		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	地域連携室		
入院時の必要な情報	かかりつけ医があれば紹介状、ケアマネジャーからの情報提供書		
病状等の確認方法	主治医	地域連携室(方法: 電話または面談)	
	訓練室、病棟	地域連携室・病棟へ連絡(方法: 電話または面談)	

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	地域連携室(方法: 電話)
退院カンファレンス	開催時は関係者の方へご連絡いたします。 開催しない場合やその他状況に応じて電話報告とさせていただくことがあります。
退院後のフィードバック	地域連携室

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	外来	外来 (Tel:23-3456 Fax: 23-3495)
	入院	地域連携室 (Tel:23-3456 Fax: 23-3495)
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	外来	

病院の特徴

<p>(入院について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般精神病棟では統合失調症や気分障がい等の急性期症状への対応、認知症治療病棟では認知症の周辺症状の悪化により在宅や施設での介護が困難な方の対応を主としています。精神保健福祉士や作業療法士、心理士等多職種と協同し、退院に向けてサポートしています。 ・なお単科精神科病院のため、ご高齢の方の身体合併症につきましては対応可能か相談させていただいています。 <p>(外来について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院のみのご希望の方もお問い合わせください。 ・当院通院中の方対象に精神科訪問看護を行なっています。 ・精神科デイケア「たんぼぼ」、重度認知症デイケア「やくも」を併設しています。他医療機関に通院されている方も対象となりますので、お気軽にお問い合わせください。

代表	電話番号	(0854)22-3411	FAX番号	(0854)23-2729	
病床数	総数 330床 一般科(184床) ・地域包括ケア病棟(90床) ・回復期リハビリテーション病棟(50床) ・医療療養病棟(46床) 精神科(146床) ・精神科急性期治療病棟(42床) ・精神療養病棟(60床) ・認知症治療病棟(44床) 総数				
相談係	一般科	電話番号	(0854)22-3495	FAX番号	(0854)22-3457
	精神科	電話番号	(0854)22-3411	FAX番号	(0854)22-3454
相談員の人数	11名		担当の病棟の有無	有 無	

外来患者相談窓口

外来予約窓口	地域連携室	電話番号	(0854)22-3495
医療情報(主治医の意見)入手方法	地域連携室にお問合せください		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	病棟相談員または地域連携室(本館・新館)		
入院時の必要な情報			
病状等の確認方法	主治医	地域連携室へお問い合わせ下さい	
	訓練室、病棟		

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	病棟相談員へご連絡下さい。
退院カンファレンスについて	ケアマネジャー等へご連絡します
退院後のフィードバック	地域医療連携室

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書依頼窓口	外来受付
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの情報提供書(指示書)依頼窓口	地域連携室(新館・本館)

病院の特徴

<ul style="list-style-type: none"> ・安来第一病院は、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養病棟、精神科急性期治療病棟、精神療養病棟、認知症治療病棟があります。一般科病床・精神科病床とも、疾患の治療とともに 早期回復のため、また身体機能維持ため、各病棟にリハビリスタッフを配置し、リハビリの充実を図っています。急性期のリハビリから回復期、慢性期のリハビリまで、医療保険だけでなく介護保険のリハビリも 実施しています。また人工透析、精神科デイケア、精神科訪問看護、訪問リハビリ(医療・介護)も実施しています。 ・緩和ケアチームもあり、多職種で支援します。 ・糖尿病の教育入院を開始しました。 ・2025年7月より転院時の送迎車「リンク」による搬送サービス(無料)を開始しました。 ・在宅療養後方支援病院として、在宅やサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム等施設で療養しておられる患者様の急性増悪時の入院の受け入れを行っています。 ・認知症疾患医療センターでは、認知症の鑑別診断、ご家族や関係機関の方からの専門医療相談、認知症に関する講演会等も行っています。 ・精神科医7名の体制で可能な限り早期の診察をご案内できる体制を整えています。 ・一般科、精神科ともに365日、24時間救急対応いたします。(救急告知病院、精神科救急医療施設) ・住み慣れた地域で療養生活を支援できるよう介護保険サービスや障がい福祉サービスなど17事業所を運営しています。老健・介護医療院「昌寿苑」等、入所施設もあります。 ・2025年度より「もりわきクリニック」を開設しました。 ・受診、入院等ご相談は、地域連携室までご連絡ください。

安来市立病院

2026.2

代表	電話番号	0854-32-2121	FAX番号	0854-32-2125
病床数	118床 一般10:1(33床) 地域包括ケア病棟(45床)療養病棟(38床)			
相談室	電話番号	0854-32-2241	FAX番号	0854-32-2335
地域連携室	電話番号	0854-32-2241	FAX番号	0854-32-2335
相談員の人数	4名		担当の病棟の有無	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>

外来患者相談窓口

外来予約窓口	紹介状がある場合は地域連携室	電話番号	0854-32-2333
医療情報(主治医の意見)入手方法	地域連携室		

入院時の相談窓口

入院時の情報の提出先	地域連携室		
入院時の必要な情報	基本情報		
病状等の確認方法	主治医	地域連携室に相談ください	
	訓練室 病棟	地域連携室に相談ください	

退院時の相談窓口

退院時のサマリー等の提供依頼方法	地域連携室
退院カンファレンス	地域連携室
退院後のフィードバック	地域連携室

各種書類の依頼

介護保険主治医意見書 依頼窓口	外来	地域連携室
	入院	地域連携室
訪問看護、訪問リハビリ、デイケアの 情報提供書(指示書)依頼窓口	医事課	

病院の特徴

当院は、総合診療を中心にプライマリーケアによる外来診療、二次救急を主体とした急性期医療を提供しています。地域包括ケア病棟を有しており、在宅で救急入院が必要となった場合の受け入れ先となることや高次病院の後方病院としての役割を担い、急性期治療を終えた患者様の転院を受け入れ、在宅復帰に向けた支援を積極的に行っています。さらに入院から在宅への連携を行うため、訪問診療などの在宅医療サービスを提供しています。また、レスパイト入院などの受け入れも行うなど地域に寄り添う地域密着型の病院です。

「医療機関と地域の連携方法一覧」

【改訂履歴】

平成20年	「医療機関とケアマネジャーの連携方法一覧」発行
平成30年9月12日	「医療機関と地域の連携方法一覧」へ改題
令和元年12月	入退院連携ガイドライン発行に伴い、「連携の在り方」「医療機能」削除
令和3年1月	更新
令和5年2月	更新
令和6年2月	更新
令和7年1月	更新
令和8年2月	更新

【協力】

松江市病病連携推進会議

【編集】

松江市在宅医療・介護連携支援センター